

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 国際地域共生促進コース

試験科目

次の5問の中から、自分の研究計画に出来るだけ近い2問を選んで解答しなさい。解答は下記の「解答上の注意」にもとづいて書きなさい。

解答上の注意

- ①解答は1問につき答案用紙1枚以内で書きなさい。
- ②答案用紙には、受験番号、選択した問題番号を書きなさい。
- ③同一の答案用紙に複数の問題の解答を書いてはいけません。また答案用紙の裏面を使ってはいけません。

問題1 大学や日本語学校における留学生に対する日本語教育と、生活者、就労者に対する日本語教育の目的、方法等の差について論じなさい。

問題2 国連が掲げる「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の一つに、「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」があり、「女性のエンパワーメントとジェンダーの平等は、持続可能な開発を促進するうえで欠かせません。女性と女児に対するあらゆる形態の差別に終止符を打つことは、基本的人権であると同時に、他のすべての開発領域に対して波及効果があります」と謳われている。下線部の具体的な事例を挙げ、それ(ら)が解消されることでどのような効果が得られるか、もしくは期待されるか、あなたの考えを述べなさい。

問題3 近年、グローバル化の進展に伴って、企業が外国人（出身国以外の国に居住している者）を雇用することは一般的になっている。様々なルーツをもつ人々が職場で協力し合って仕事するためにはどのような取り組みが必要であるか、またどのような問題が生じる可能性があるかについて具体例を挙げて論じなさい。

問題4 民族誌の記述において、「厚い記述」とはどのようなものか、具体的な例をあげながら説明しなさい。

問題5 現在の日本において、「文学作品」は、読むことと切り離されて商品化されている。文化消費の一側面としてどのような意味が見いださるのか、具体的な事例をあげて、論じなさい。